



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和8年1月9日
養父市立大屋中学校
学校だより 第9号
Tel 079-669-0111

あけましておめでとうございます。



今年のお正月は、比較的温かく雪かきに追われることもなくゆったりと迎えることができました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1月7日（水）より、3学期がスタートしました。始業式で、校歌を歌うのですが3年生を筆頭にとても大きな歌声が響いていました。歌がしっかりと歌えるというの、前向きな気持ちの表れであり、集団としての思いの高まりの証でもあります。頼もしさを感じるとともに大きくなつたなあと心と体の成長に嬉しくなりました。



今年は「午年」ということで、始業式では「午」についての話をしました。

……十二支の午は「午前 午後」「正午」の「午」であり、時を表します。ちょうど太陽が一番高く昇るお昼時が「午の刻」であり、そのことから午年は、「物事が勢いよく進む年」「努力が形になる年」とも言われています。3学期、「この午」にあやかって勢いよくスタートダッシュをしてください。……



十二支は時刻の他に方位にも用いられています。ちなみに「東・西・南・北」はそれぞれ、「卯・酉・午・子」に対応します。地球の真北（子）と真南（午）を結んだ線を「子午線」というのは、この十二支を用いた方位からきています。ですから子午線は無数にあり、明石が有名であるのはその無数にある子午線の中のひとつ「日本標準時の規準」となる東経135度の子午線が明石を通っているためです。

子午線は時間と方位の規準の軸となります。年末年始から、世界では、緊張が高まる出来事が次々と起きています。人の思いや思想はそれであって当然ですが、人として、何を大切にしなければならないか。

2026年、自分の中で規準となるぶれない軸、信念をしっかりと持って、颯爽と駆け抜ける午のように健やかに元気に前に進んでいってほしいと願います。



読み聞かせ訪問

12月8日（月）、本年度2回目となる小学校への読み聞かせ訪問を行いました。中学校でもボランティアの方々に読み聞かせをしていただいていますが、

本の読み聞かせは脳の発達にとても良い影響を与えるというデータもあります。また、中学生にとっても年下の子に本を読んで聞かせるという



活動は、豊かな心と愛情を育む良い体験となりました。

先輩と考える私たちの未来

12月9日（火）京都大学医学研究科メディカルイノベーションセンター特任教授・京都大学名誉教授の中尾一和氏、京都教育大学教育学部名誉教授の



村上忠幸氏の二人の大先輩をお迎えし、「先輩と考える私たちの未来について」と題し、中学1年生講座を実施しました。夢をもつことの大切さ、それに向かって努力することの大切さを同郷の大先輩から教えていただきました。

デジタル教室

12月9日（火）今年も、学校歯科医である大屋歯科診療所の砂治先生にきていただき、歯の健康についてお話ををしていただきました。健康寿命を延ばすためにも歯と口の健康が大切であることを学びました。



生徒会所信表明演説会

12月11日（木）生徒会役員の改選に伴い、所信表明演説会が開かれました。

会長、副会長の候補者はもちろんのこ



と、責任者もしっかりと想いを述べることができ、大屋中学校をさらに良くしていこうという思いが伝わってきました。